

オススメの逸品

鰯料理 華真以 (ハナマイ)

今回は伏見にあります鰯料理専門店の華真以様をご紹介します!

鰯大根や鰯しゃぶはもちろん、鰯のレアカツやたたきなど様々なお料理で鰯を堪能できます。

お料理はもちろんですが、お店の隠れ家的雰囲気や落ち着いた空間はゆったりとした贅沢な時間を過ごせます。カウンター席と個室があり、お一人で調理風景を楽しみながらのゆったりした食事や小さな宴会など様々な味わい方ができます。

ランチ営業もしており、定食や井でお得に鰯をお楽しみ頂けます。

伏見駅から4分とアクセスも抜群ですので是非足を運んでみてください♪



お問合せ	050-5456-6205
営業時間	(ランチ)【月～金】11:30～14:00 (L.O 13:30) (ディナー)【月～土】17:30～23:00 (L.O 22:00)
定休日	日曜・祝日

こんな紙あります!

新草木染・ハーブ

濃い
新草木染



ファンシー
新草木染・ハーブ



和紙などの手漉きの紙のような繊維質が混ざった紙質の新草木染という紙の風合いを残したまま、ハーブのイメージの優しく可愛い色をブレンドした紙です。色の名前がその色味をイメージしたハーブの名前になっているのもとても可愛いですよ♪



忙しい時期って不意に来て不意に過ぎ去りますよね。余裕持って予定を立てて準備をしていたはずなのになぜか避けられないのが不思議です。そういうときに限って機械の調子が不安定だったり……。お仕事の前倒しをすることで余裕を作りたいのですが、そのせいで予定が狂ったりとなかなか難しいですね。

〈漫画〉かこ

もしよろしければいかがですか?

今後も、お取引ユーザー様の逸品のご紹介をさせていただこうかと考えております。

もし、掲載をご希望される場合は、担当の営業にお申し付けください。紙面スペースの都合上、詳しくはご紹介できませんが、掲載させていただきたいと思います。(もちろん無料です。)

【安田印刷で印刷できるもの】

名刺／チラシ／ポスター／冊子／カタログ／リーフレット／POP UP／のぼり／懸垂幕／横断幕／パッケージ etc.

2020年2月末日 発行

発行者：安田智雄

発行所：〒451-0043

名古屋市中区新道2丁目13番10号

安田印刷工業株式会社

TEL.052-533-0088

お客様の思いを伝えることが
YASUDAの使命です。



YASUDA
PRINTING CO., LTD.

Monthly news.

Dawn

3
March

春はあけぼの...

安田印刷工業株式会社

表紙のイラストは、弊社社員のオリジナルです。

印刷屋あるある

改めて「紙の種類」ってなに？

紙には、広告の使用用途によって、さまざまな種類があるのです。

一つ目は**上質紙**。通常、一般のコピー用紙として使われているのが上質紙です。紙の表面に加工をしていないので、ざらざらしています。(もし手元にあるのなら触ってみてください) 表面加工していない紙の中ではもっとも白色度、平滑性が高く、地合がよく、表裏差が少なく、紙剥けに強く、用紙のこしがあるため、あらゆる印刷に適正を持ち筆記性のよい汎用紙です。コピー用紙のほか、書籍本文、雑誌のグラビア、紙製品や商業用印刷に使用される最も一般的な用紙です。日本の力、化学パルプだけで製造したものを指します。ポイントとして、コピー用紙はコピー機の熱によるカール防止加工が施されています。

二つ目は**コート紙**。よく新聞折込チラシなどのカラー印刷によく使用されている白く、光沢のある紙です。カタログ、カレンダー、ポスター、書籍、雑誌のカラーページ、パンフレット、チラシなどによく使用されます。しかも、塗工量の少ない「軽量コート紙」や光沢を抑えた「マットコート紙」もあります。

三つ目は**アート紙**。写真集やカタログなど写真の多い印刷物などによく使われる紙です。白く、表面が滑らかで、強い光沢があります。コート紙より塗工量が多く、印刷用としては最高級のもんです。美術書や本の口絵など、写真等の仕上がりがや色を重視した高級美術印刷に用いられます。また、「片面アート紙」「両面アート紙」「つや消しアート紙」などがあります。用途として片面アート紙は、表紙やラベル、ポスター等に用いられます。

最後に**再生紙**。古紙を再生利用した紙です。古紙の配合率が10%でも70%でも再生紙といえます。(決められています)ごみ減量化推進会議では、再生紙使用マークを定めています。再生紙にも、上質紙、コート紙などさまざまな種類があります。

来月もお楽しみに！

社員教育の 取り組み

前回、「ページの表示が遅い＝ストレス」により、コンバージョン率の低下、顧客満足度の低下につながる等を説明させていただきましたが、あらためてGoogle公式に記載されているサイトの速度の定義について、

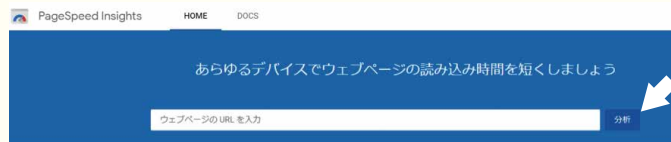
- ① サイト上でサンプルに設定したページビューの表示時間。
- ② トラッキングの対象にしている個々のクリック、イベント、ユーザー操作の実行速度または読み込み時間(画像の表示時間やボタンのクリックの反応時間など)
- ③ ブラウザがドキュメントを解析し、ユーザーの操作が可能になるまでの時間。

上記3種類の反応時間からサイトの速度が計測されています。

さて今回サイトのページ表示速度を測定(計測・チェック・分析)する方法として「PageSpeed Insights」を紹介させていただきます。「PageSpeed Insights」は入力したURLのページ速度スコア(点数)と、ページ表示速度改善に必要なアドバイスをしてくれるGoogleの無料ツールです。

使用方法

ページのURLを入力し、「分析」ボタンをクリックします。



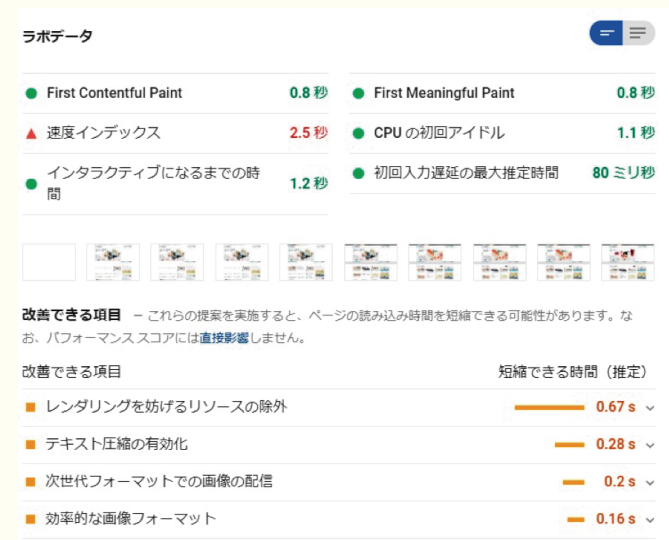
そうするとモバイルとPCそれぞれのページ速度スコア(点数)と提案アドバイスが表示され、サイトのページ表示速度を簡単に測定できます。



このPageSpeed Insights では、ページを測定するだけでなく

- ・圧縮を有効にする
- ・ブラウザのキャッシュを活用する
- ・画像を最適化する
- ・HTML/CSS/JavaScript を縮小する
- ・リンク先ページのリダイレクトを使用しない
- ・スクロールせずに見えるコンテンツのレイアウトをブロックしているJavaScript/CSSを排除する
- ・サーバーの応答時間を短縮する

といった項目について、ページ内で改善できる箇所があればアドバイスしてくれます



これらの測定結果による提案を用いて、必要な箇所を修正していきます。

ページ表示速度の高速化は、SEO による集客面でも、CVR 向上の面でも非常に重要なポイントです。まだ実践していない場合は、ぜひ一度測定・改善行いましょう。

参考サイト

PageSpeed Insights
(<https://developers.google.com/speed/pagespeed/insights/>)

Google アナリティクスヘルプ サイトの速度について
(<https://support.google.com/analytics/answer/1205784?hl=ja>)

SEO ラボ
(<https://seolaboratory.jp/27843/>)

ADfeed WEB ページの表示速度の重要性
(<https://daiichi-ag.co.jp/content/?p=458>)

Web 担
(<https://webtan.impress.co.jp/e/2014/07/08/17757>)